

女性建築技術者の会 2025年連続講座

第3回『都市計画からみる女性の立場とトイレ』

2025 年連続講座のテーマは「トイレ」です。

1 回目に東京のトイレ見学会、2 回目は「災害とトイレ」講演会を開催しました。

迎える 3 回目は講師に、龍谷大学 国際学部 国際文化学科の壽崎かすみ准教授をお迎えして、都市計画とジェンダーの視点から、公共空間の在り方を考えます。



講師 壽崎かすみ氏

メッセージ

日本のトイレは機能、デザインの両面で優れていると言われています。しかし、所謂「公共のトイレ」の数や設置場所について考えると、まだまだ改善の余地があります。日本ではあまり言われていませんが、欧米では女性の外出行動が公共のトイレの有無で制限されていることが指摘されています。公共のトイレの設置場所、利用しやすさについてイギリスなどの研究を紹介しつつ、お話させていただきます。

*龍谷大学 国際学部 国際文化学科 准教授

*東京工業大学 社会理工学研究科 博士課程修了 博士(工学)

専門は都市計画・まちづくり。住環境計画が専門。

ユニバーサルデザイン・インクルー シブデザインの都市計画が研究テーマ。

男女の別、国籍、宗教など色々なことが理由になり、見えない区別・差別があるのが現状だが、少しずつでも変えていきたいと考えている。

日時:10月4日(土) 14:00~16:30

場所:としまち研会議室 千代田区神田東松下町 33 番地 COMS HOUSE 2F

会費:会員 1500 円 会員外 2000 円 学生500 円

終了後場所を移して懇親会を行います。こちらませひご参加を(申込時に懇親会参加の有無もお願いします)

申し込み〆切 9/26。

参加申し込み

Google フォーム <https://forms.gle/TdvR1iEocWbntdRB7>

～シリーズ「先輩に聞く」コーナー～

今回のご登壇は和洋女子大学名誉教授の中島明子さんです。

中島さんのご専門は居住学(住宅政策・居住支援)。イギリスやデンマークの研究に学び、目黒区・板橋区・船橋市の住宅政策にも関わられてきました。

研究テーマとしてこられた住宅政策や住まいとジェンダーのこと、研究者としての来し方、子育てと仕事の両立、趣味の絵本収集のことなど、「まるごと中島さん」をお聞きます。